

本部青年部 大渡海 第二十一停泊所

発行日：2024 年 11 月 18 日(月) 発行責任者：山口 明日波

編集責任者：本部青年部



【青年部定期大会】

今年度の経過報告と向こう一年の闘う運動方針を確認！！新たな一年間の幕開け
副部長、初の運動方針（案）の読み上げ…そして、9名の仲間からの発言！

東京清掃労働組合 # 青年部 # 定期大会 # 若い力で盛り上げる # みんな仲間 # ズッ友



青年部大渡海 c h

登録者 3 8 6 1 人

＜概要＞

10月27日青年部第69回定期大会が5年ぶりとなる清掃会館で開催されました。

当日は、日曜日の開催でしたが各支部より代議員・本部委員、そして多くの来賓の方に参加していただき、今年度の経過報告と向こう一年の闘う運動方針を全体で確認してきました。

運動方針（案）に対しては、各地連、4支部の仲間から各地連・支部がおかれている現状や課題、今後の展望、本部への要請について発言がありました。

今定期大会で確認した運動方針をもとに、1年間取り組みを進めていきますので、引き続き共に頑張りましょう！！

参加者 22支部49名 来賓5名 執行部6名 傍聴2名 計 62名

当日の様子



コメント欄

9名の代議員

本部青年部

渋谷支部 乙幡代議員

この間、支部青年部は主体性を育み、一人一人が労働組合の存在意義を感じながら活動してきました。部会や本部の取り組みに参加する中で、「青年部で何ができるのだろう」と考えながら日々取り組みを進めている。また、普段あまり意見が言えない仲間も活動を通じ、発言できたことは今後につながる成果となりました。

千代田支部 佐久間代議員

第一地連では、新役員のもと活動を模索しながら進めてきました。そのような中で、新人歓迎交流会や旗開きなどに取り組むことができ、支部の枠を超えた多くの仲間と交流ができました。しかし、未だOBや一部の仲間に任せっきりの実態があることから、各々が一層自覚を持ち、多くの仲間を巻き込みなら今後も取り組みを進めていきます。

江戸川支部 戸塚代議員

活動に参加する中で「職場の中で年齢構成が大きく声を上げづらい」といった声や離職・採用辞退する仲間がいることをよく耳にします。その一つの原因として賃金は必ず入ってきます。私たちの賃金、処遇改善には『労働者総体の闘争』である視点を持つことが必要不可欠です。そのためにも、第五地連は支部・本部と一体となり誰一人取り残されない組織を確立します。

世田谷支部 金田代議員

この間、第三地連では『強固な横のつながり』を持つことを目標に活動してきました。役員会の中では主体性をもって模索し、様々な課題に対して『当事者意識』の意識改革を図りました。今後の展望として「心と心で語り合える」場を設けていくことで、多くの仲間を巻き込んだ取り組みを実現させ団結の輪を一層広げていきます。

台東支部 梅澤代議員

女性職員として、様々な憶測に不安を抱え、生理休暇を取る勇気が湧きません。これから入ってくる後輩のためにも、お互いが理解し、男女平等な職場環境を目指したいです。そして、組織全体としても考えていただくことを要請します。支部青年部については、部会の行い方を見直しながら、職場からの運動につながるような取り組みを引き続き進めていきます。

文京支部 海老原代議員

第二地連では、感染症が明けて初の新組、学習会の開催を行い『学習と交流』を図ってきました。しかし、連続して地連全支部で採用がある中で一部の支部の巻き込みが未だ課題としてあります。今後も支部を超えた仲間との交流を図っていくためにも役員の選出も目標に進めたいです。また、この間の活動を通じ多くの学びを得たと仲間から報告を受けております。第二地連では引き続き本部に結集しながら、共に青年部を盛り上げていきます。

江東支部 小瀧代議員

江東支部では、支部定期大会を皮切りに取り組みを進めています。今年採用された仲間を中心に仲間が日々何を感じているのか耳を傾けてみると『古風な文化』の名残で先輩たちから話を聞いてもらえない、高圧的な態度を取られてしまうことが共通点として上がりました。この経験から自らの働く環境は自らが守らなければならないという意識とそのツールが労働組合であるという芽生えがありました。この想いを支部に留めるのではなく、本部にも拡充できる環境を要請します。



新宿支部 松川代議員

新宿支部では、近年多くの新規採用がありました。支部での新組では先輩より講演を受け「採用されたことをゴールにしてほしくない」という言葉から、自らの賃金・労働条件を変えていくために労働組合に結集する大切さを仲間と学習しました。支部の実態として、青年部でなかなか集まっていますが、今回の大会で仲間から得たものを参考しながら運動を進めていきます。確定闘争も山場へととなってきますが働き続けられる職場にしていくために仲間づくりを強化していきます。



練馬支部 並木代議員

第四地連では、役員以外にも支部の仲間も集まれる形式で機関会議を行っています。今年度は、新組などを通じ、職場を超えた若い仲間と交流を深めてきました。引き続き、基軸を意識しながら取り組みを進めます。賃金に関しては、今回の勧告のようにプラスが継続しなければ一生『不安』が消えることはありません。そのためにも、『より強く重みのある青年のリアルの声』が発信できる取り組みを本部と一体で作し、『定年まで安心して働ける職場』を目指して行きたいと思います。



本

青

部

部

年



本部青年部 official

多くの代議員、本部委員の参加ありがとうございました。

今年度も山口・橋本・神戸・武井・杉野谷・阿部の6名で1年間邁進したいと思います。そして、1つ1つの取り組みは皆さんの協力なしでは成り立ちません。どんな些細なことでも感じたことはいつでも教えてください。私たち本部も仲間の声に耳を傾けながら活動していきます。共に青年部、東京清掃を盛り上げていきましょう。

改めて1年間またよろしくお願いします！！